

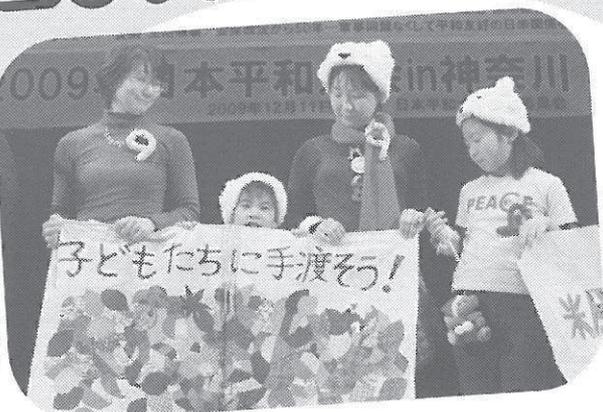
いま、沖縄と心ひとつに

核兵器も基地も軍事同盟もない平和な日本とアジアを

2010年日本平和大会 in 佐世保へ あなたも

12・3-5 / 長崎県・佐世保市

子どもたちの未来のために



※島ぐるみの基地ノー! のたたかい

いま沖縄では、米軍普天間基地の撤去、新基地建設反対の、島ぐるみのたたかいがくりひろげられています。菅政権はアメリカとの「合意」にもとづき、沖縄への新基地建設、米軍訓練の全国への移転拡充を実行し、「日米同盟」を「深化」させようとしています。

※全国が一つに平和の声を

いまこそ、沖縄県民のみならずとともに、米軍基地のない平和な沖縄と日本をの声を広げるときです。基地・軍事同盟を強化して、アジアの軍拡と緊張を高める道か? それとも軍縮をすすめ、軍事同盟をなくし、平和なアジアをつくる道にふみだすか? そのことがいま、問われています。

※海兵隊と一体の佐世保でアピールを

日本平和大会は、このことをみんなで考え、学び、交流する大会です。今年の大会は、米海軍佐世保基地のある長崎県佐世保市で開かれます。ここは、沖縄の海兵隊をイラクなどに運び、「殴りこみ」をかける強襲揚陸艦などの拠点基地。ここで沖縄と心ひとつに、学び交流し、平和の声を広げましょう!



9万人の沖縄県民大会 (4月25日)



昨年の神奈川での平和大会の一場面 (平和パレード)

主
な
大
会
日
程

- 12月2日(木)
午後…「国際シンポジウム」(アルカス佐世保大会議室)
夜…「海外代表歓迎レセプション」
- 12月3日(金)
午後…「基地調査行動」
夜…「開会総会」(アルカス佐世保大ホール)
- 12月4日(土)
午前～午後…「シンポ・分科会」
夕…「交流と文化の夕べ」(アルカス佐世保大ホール)
- 12月5日(日)
午前…「屋外集会和市内パレード」

問い合わせ先

主催：2010年日本平和大会実行委員会

連絡先＝〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 日本平和委員会
電話 03-3451-6377 FAX 03-3451-6277

米軍 海兵隊を乗せて「殴りこむ」強襲揚陸艦が

沖縄と一体の佐世保基地 ここから 平和の声を広げましょう!

イラクに、ベトナムに…侵略の拠点です

佐世保基地は、米軍の海外で唯一の強襲揚陸艦の拠点基地。世界中に侵入するLCAC(エアクッション型上陸艇)の海外唯一の前進配備基地です。それがいま、数百億円の血税を注いで大増強されています。

また、佐世保基地は西太平洋の燃料・弾薬補給の拠点基地。ここからベトナム侵略戦争、イラク・アフガニスタン戦争など無法・残虐な戦争がくりひろげられてきたのです。

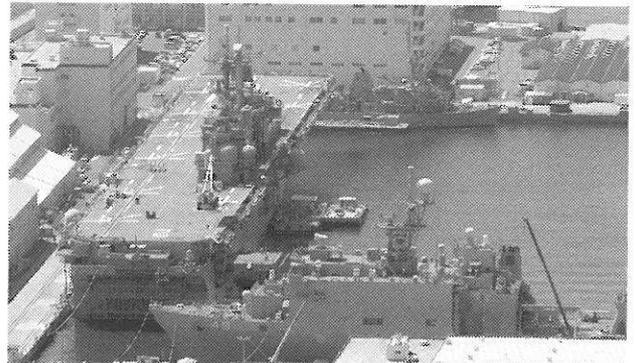
1000億円かけ弾薬庫増強の計画が

いま、針尾島弾薬集積所を1000億円以上かけて大増強する計画が推進されています。

また、原子力空母や原子力潜水艦がひんぱんに入港する核持ち込みの拠点です。一昨年発覚した原潜の放射能漏れや火災事故も発生。市民の命が脅かされています。

自衛隊の海外派兵の拠点です

さらに、インド洋やソマリア沖への自衛隊海外派兵の拠点。陸上自衛隊相浦駐屯地には、日本版「海兵隊」である特殊部隊(写真下)が配備されています。



佐世保基地を拠点にする強襲揚陸艦エセックス(左)



完全武装で佐世保市内を軍事パレードする自衛隊

こんな多彩な企画が

●基地調査しっかり

佐世保基地の実態や周辺の基地・史跡に触れしっかり学習

●全国の運動を交流

沖縄はじめ米軍被害に反対する自治体首長や、基地強化反対でがんばる住民代表、米軍犯罪被害者などが全国から総結集

●国際シンポも

「米軍基地・軍事同盟のない平和なアジアの実現めざして」をテーマにアジア、アメリカ、韓国、日本のパネリストが

●青年もパフォーマンス

青年分科会や全体集会で平和をテーマにパフォーマンスをもちよります

●100人のダンス

地元の方たちがレッスンして登場! 文化で平和の願いを多彩に表現!

●平和をアピール

最終日は市内パレードで多彩にアピール

魅力いっぱいのシンポ・分科会(第1次案)

■シンポ 本当に米軍基地、日米安保は「抑止力」なのか?

——「安保50年」みんなで考えよう 日本のこれから

■シンポ なぜここまでくらしが破壊されるのか?

——消費税、国民生活と日米安保を考える

■米軍基地のない沖縄と日本をめざす草の根運動の交流

——沖縄と全国が心ひとつに

■イラク、アフガンで米軍・自衛隊は何をしたのか?

——その実態を検証する

■なぜ米軍犯罪・被害はなくなるのか?

——地位協定と密約の屈辱的実態を考える

■本当にもう日本への核持ち込みはないのか?

——非核3原則を実現するために、いま何を?

■子どもたちに迫る米軍・自衛隊

——その接近と勧誘の動きをはねかえすために

■自衛隊の戦争体制づくりはどこまでできたか?

——憲法9条破りを許さないために

■知っていますか? 日本の「死の商人」の姿を

——軍需産業労働者は告発する

■「韓国併合」100年、東アジアへの植民地支配と武力侵略への「戦後補償」の完全な清算を

■青年が考えるアンポ、～ナニ・ナゼ・どうしよう?